

瑞穂町行政における民間活力の活用について

質問者 下 澤 章 夫

町の公共施設について、人口減少、超少子高齢化の進行に伴い、限られた財源の中で現在保有する施設すべてを今後も維持・更新していくことは困難である。長期総合計画などでは、公共施設の整備などに民間の資金、経営能力や技術的能力を活用して財政負担の軽減、行政の効率化を図るため、PPP／PFI導入のための調査・研究をすすめているが、その取り組み状況と今後の行政運営における民間活力の活用について、所見を伺う。